

■中国：国家開発銀行、上海協力機構関連国のインフラ事業へ巨額の融資

大手紙は 2019 年 6 月 13 日、中国国家開発銀行（CDB）が開示した資料を分析した結果、上海協力機構（SCO：Shanghai Cooperation Organization）の加盟国（ロシア・カザフスタン・キルギス・タジキスタン・ウズベキスタン・インド・パキスタン）、オブザーバー国（モンゴル、イラン、ベラルーシ、アフガニスタン）、対話パートナー国（スリランカ、トルコ、アゼルバイジャン、アルメニア、カンボジア、ネパール）への電力分野を含むインフラ関連プロジェクトの融資規模は 2019 年 3 月までに 496 億ドル（約 5 兆 4,000 億円）に達したと報じた。経済協力で加盟国とオブザーバー国にそれぞれ設置している銀行連合体にも 87 億ドル（約 9,450 億円）、100 億元（約 1,570 億円）それぞれの融資を実施している。